



旭日重光章

第一三共元会長
(現相談役)

森田 清氏

このたびは旭日重光章の栄誉に浴し、身に余る光栄に存じます。これもひとえに各位諸賢のご指導、ご支援の賜物と衷心より感謝申し上げます。世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献すべく医薬品産業の健全な発展、医学・薬学の振興、長寿社会への貢献、福祉の向上などへの一翼を担えましてを誠に光栄に思っております。今後とも、医薬品産業界が国民、患者の皆さまから一層のご支持をいただける発展を遂げられますよう心より祈念いたします。



旭日重光章

島津製作所元社長
(現相談役)

矢嶋 英敏氏

叙勲の栄誉に浴し、身に余る光栄でございます。社業を通じて環境・医療・生活面などの向上に貢献すべく分析、医用、航空、産業機器などの開発・提供に取り組んで参りました。このたびの受章は、お客さま各位のご指導とご支援、および苦難の時期をともに頑張った従業員のおかげです。社である「科学技術で社会に貢献する」を多少なりとも実践できたことはこのうえもない喜びでございます。今後、微力ながら業界および社会の発展に貢献できまう努力して参ります。



旭日重光章

王子製紙元社長
(現会長)

鈴木 正一郎氏

このたびは叙勲の栄に浴し、身に余る光栄でございます。この栄誉は私個人に對してというよりも、王子製紙グループはもろろんのこと紙パルプ産業界の皆さまとも、また、国内紙需要の停滞に伴う国際化の進展など業界を取り巻く環境が変化する中、持続的産業を目指し海外植林など地球環境保全に真摯に対応してきた姿勢を高く評価していただきうれしく感じております。今後、受章に恥じることをないよう産業・社会の発展に尽くす所存です。

政府は東日本大震災のため延期していた春の叙勲について、受章者4064人を決定、規定通り4月29日付にさかのぼって発令した。勲章は公共的な業務が対象の「瑞宝章」と、社会のさまざまな分野を対象とする「旭日章」に分かれ、それぞれ功績により大綬章、重光章、中綬章、小綬章、双光章、単光章がある。産業界が多数選ばれる旭日章は、今回873人に授与された。大綬章は皇居にて24日に天皇陛下から親授され、重光章は同日首相から伝達される。中綬章以下は27日から7月5日にかけて各省大臣から伝達される。受章者はそれぞれ親授式、伝達式の終了後、天皇陛下に拝謁(はいえつ)する。



旭日重光章

全日本トラック協会
会長

中西 英一郎氏

受章の栄誉に浴し身に余る光栄でございます。大変思いがけない受章でございます。中小事業者が大半の業界ではございますが、国民生活、産業活動を物流サービス面で汗を流して支える私どもトラック運送業界全体の努力が認められたものと、また、各界、各方面の皆さまのご指導、ご支援の賜物と深く感謝しております。この受章を励みとし、今後、微力ながら社会の発展に尽くして参る所存でございます。一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

春の叙勲

喜びの声



旭日重光章

豊田通商元社長
(現相談役)

古川 晶章氏

受章の栄誉に浴し、身に余る光栄でございます。1962年に豊田通商に入社して以来、フィリピン駐在をはじめ海外事業の拡大と取引先様の海外進出支援および会社経営に半世紀近く携わってまいりました。その間幾多の危機を乗り越えることができたのも国内をはじめ世界各国の大勢の方々の長年にわたる心温かいご指導とご支援の賜物であり、皆さまには改めて感謝申し上げます。この受章を機にさらに精進し、貿易、経済の発展に引き続き微力を尽くす所存でございます。



旭日中綬章

日本証券投資顧問業協会
元会長(現名誉顧問)

辻 雅夫氏

旭日中綬章を受章し、光栄に思います。ただ、自分だけがもつたとは思っておりません。これまで日本証券投資顧問業協会に支えられてきており、協会の活動が評価され代表として受章したと考えております。証券業界では、資産の管理、運営を実際の所有者や投資家に代わって行うアセットマネジメント業務も存在感が増し、そこには貢献できたかなと思います。ベテランから若手までいろいろな人たちが相談に訪れるので、適切に助言し陰ながら業界を支え続けたいと思います。



旭日中綬章

中部電力元副社長

岡田 一氏

このたびは図らずも叙勲の栄に浴し、身に余る光栄と感激しております。中部電力では石油や石炭、液化天然ガス(LNG)などの発電用燃料の安定調達に東奔西走したことが、資材調達などで効率化を推進して電気料金を引き下げたことなど、お客さまや地域社会のためにお役に立てたことが感慨深い思い出です。またトリエックの社長、会長として中部国際空港や「愛・地球博」の電気設備工事に携わり、中部地域の発展に貢献できましたことも大変うれしく思っております。



旭日中綬章

大阪ガス元副社長

遠藤 彰三氏

このたびは、はからずも受章の栄に浴し、誠に光栄に存じます。都市ガス業界に40年以上身を置き、燃料電池システムの実用化研究など省エネルギーに貢献する技術開発を通じて、安心で快適な暮らしに寄与できるよう、微力ながら努めて参りました。今回の受章は私個人ではなく、ともに仕事をさせて頂いた先輩諸兄、ご関係の皆さま方からの長年にわたるご支援の賜物であると深く感謝申し上げます。今後とも産業社会の発展にお役に立てるよう尽力して参りたいと存じます。



旭日中綬章

横河電機元社長
(現会長)

内田 勲氏

栄えある章をいただき身に余る光栄です。これもお客さまやお取引先、計測制御業界の皆さま、社員、先輩、友人のご指導、ご支援の賜物と深く感謝します。計測制御一筋に社会への貢献を心がけて業務に励んで参りましたが、社会の発展にいささかなりとも役立ったとすればこの上ない喜びです。東日本大震災で被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。震災からの速やかな復興とグローバル時代の新たな国づくりにも今後、計測制御分野で貢献するべく微力を尽くします。



旭日中綬章

名古屋銀行元頭取
(現会長)

加藤 千磨氏

今回の受章は大変光栄に存じます。親子二代にわたり叙勲の栄に浴し、喜ばしく思っています。1995年5月から第三地方銀行協会の会長を務めさせて頂きました。2期4年の間に起きたバブル経済の崩壊、金融動乱への対応が評価されたのでしょうか、面はゆい感がありました。中国・南通市との交流が25年間にわたる、今回、南通支店開業の準備に入り、今後の日中間ビジネスに一層注力して参る所存です。これからも地域金融に貢献できるよう努力して参りたいと存じます。



旭日中綬章

広島電鉄会長

大田 哲哉氏

。路面電車ルネッサンスを掲げ、広島で次世代路面電車を用いた交通システム(LRT-軽量軌道交通)を実現したことを、評価したいと思っております。人に優しく、地球にも優しい超低床車両は、都市型交通機関として街の雰囲気を変えさせました。広電の導入は、国交省の整備補助制度の創設とともに、全国的な路面電車の見直し、復権につながる流れにもなったと自負しております。受章の栄誉に感謝し、今後、運輸事業者として安全第一に務める所存でございます。



旭日中綬章

日本道路元社長

原 毅氏

このたびは叙勲の栄に浴し、身に余る光栄と存じます。道路業界に長年携わり、道路整備の推進、道路技術の向上、道路建設業の健全な発展に向けて努力して参りました。このような栄誉を賜うことは、このうえない喜びでございます。また、わが社ならびに道路建設業界を通じて、ご指導、ご支援いただきました多くの方々に改めて感謝申し上げます。今後、わが社の保有技術の伸展と、道路建設業界発展のために、微力を尽して参りたいと存じます。



旭日中綬章

ADEKA元会長兼
CEO(現相談役)

中嶋 宏元氏

このたびは叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。この受章はADEKAグループで活躍された諸先輩や現役の皆さまを代表していただいたものであり、その栄誉とともに分かち合いたいと思います。これもひとえに、社員の方々の努力と、お取引先や関連業界をはじめとする皆さまのご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。化学工業は夢多き21世紀の有望産業です。業界に身を置く一人として、若い人々が夢の実現に向け思う存分活躍されることを期待しております。



旭日小綬章

日本パルプ工業会
元副会長
(廣瀬パルプ工業社長)

廣瀬 一輝氏

叙勲の栄に浴し、身に余る光栄と存じます。このたびの受章は滋賀県労働委員会の委員として16年間、労使関係の安定化に務めた取り組みをこ評価いただき、こととして大変うれしく思います。これもひとえに、労使紛争解決の場でご支援を賜った多くの方々のおかげと心より感謝申し上げます。公務としての貴重な経験は現在もなお、大いに会社経営の役に立っており、ますます、今後はこの栄誉の重みをしっかりと受け止め、地域や業界の発展に微力ながら精進して参る所存でございます。



旭日小綬章

岐阜信用金庫元理事長
(現会長)

小川 二郎氏

このたびははからずも旭日小綬章の栄に浴し、身に余る光栄と存じます。この受章は地域の皆さまの長年にわたるご支援の賜物であり、当庫役職員に頂いたものと受け止めています。皆さまに感謝申し上げます。皆さまに感謝申し上げます。皆さまに「ぎふしん」の一員であることを大変誇りに思っています。3月の東日本大震災では地域の「絆」の大切さを再認識しました。今後、地域密着の強みを生かし「絆」を形あるものにできるよう、また親しみやすい信用金庫となるよう、役職員と共にまい進する所存です。



旭日小綬章

東京都民銀行元頭取
(現顧問)

椎名 哲也氏

このたびは受賞の栄に浴し、身に余る光栄と恐縮しております。1965年に東京都民銀行に入行以来、一貫して金融サービスを通じて中小企業の発展のお手伝いをして参りました。金融界に籍を置いて40余年の年月、本当に数多くの皆さまのご支援を賜り、心より感謝致します。現在、日本を取り巻く環境は厳しさが続いています。なかなか元氣の出ない中小企業の皆さまが、活力にあふれ、今後の日本経済の牽引役となることを切に願っております。



旭日双光章

川越商工会議所元会頭
(サンテックス会長)

斉藤 英雄氏

このたびは身に余る章をいただき、誠に光栄でございます。一方で大震災被災者皆さまのご苦勞を思えば複雑な思いです。一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。川越商工会議所会頭時代には諸先輩、会員企業をはじめたいへん多くの方々にお世話になりました。職責を全うできたのも皆さま方のお力添えがあればこそ。この場を借り改めて御礼申し上げます。川越市は歴史と伝統文化の思っく素晴らしい街です。今後、さらに良い街に発展していくことを願ってやみません。



旭日双光章

エリオニクス会長

本目 精吾氏

科学技術立国日本の一端を担うべく超微細電子線加工装置などの開発にまい進して参りました。現在、国内外のナノテクノロジー拠点で重要な装置として最先端の研究に貢献させて頂いております。受章はこの点を評価いただいたものと思ひ誠に光栄に存じます。これも共にチャレンジしてくれた社員とエールを送っていただいたユーザーの協力の賜物と心から感謝しております。今後、新技術の実用化に向けて新しい装置の提案と開発を続けていく所存です。



旭日双光章

伊達商工会議所会頭
(寿浅会長)

寿浅 弘二氏

このたびは叙勲の栄に浴し、光栄な思いとともに、責任の重さに身の引き締まる思いを強くしております。これは、ただ私のみが受けたものではなく、会員の皆さまとともに活動する商工会議所として、常に新たなことに取り組んできた伊達市の中小企業全体を認めていただいたものと考えております。私を支えてくださった多くの喜びを分かちあいたいと存じます。困難な時代だからこそ商工会議所は将来が明るいことを信じて、前を向いて進んで参ります。

